サニタリエースON・OD取扱説明書

このたびはサニタリエースON・ODをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくため、ご使用前にかならずよくお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。
⚠ 注意	誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、下の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。

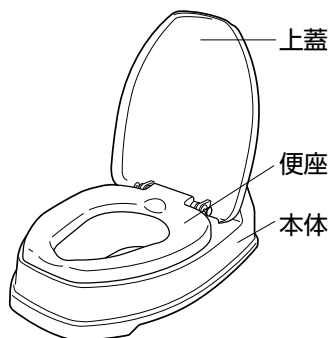
してはいけない「禁止」内容を説明しています。

⚠ 警告

	製品は絶対に分解、改造しないこと 強度が落ち、破損やけがの原因になります。
	使用前には各部を点検し、確実に設置できているか、ぐらつきがないか確認したうえで使用すること
	[据置式の場合] 特に下肢の弱い方（膝関節症やリウマチ等）や片マヒの方は、本体が動かず安心して使えるよう、床面に固定すること 転倒やけがの原因になります。
	本体、便座がヒビ割れした場合は使用しないこと 破損し、けがの原因になります。

⚠ 注意

	便座の縁に腰をかけると便座が浮くことがあるので注意すること
	使用者の身体状況によっては、介助者が付き添ったり、お買い上げの販売店かケアマネジャーなど専門家に相談すること
	体重が100kgを超える方は使用しないこと 製品が破損し、けがの原因になります。
	落としたり、強い衝撃を与えないこと 破損し、けがの原因になります。
	上蓋の上には座わらないこと 破損し、転倒やけがの原因になります。
	上蓋にもたれたりよりかからないこと 破損したり転倒し、けがの原因になります。
	上蓋につかまって立ち座りしないこと 上蓋が破損したり、本体が動き、転倒やけがの原因になります。
	直射日光に当てたり、ストーブなど火気を近づけないこと プラスチックが劣化したり、火災や変形の原因になります。
	踏み台として使用したり、子供・幼児を遊ばせるなど、他の用途では使用しないこと
	[ODの場合] 上蓋・便座を開閉時に手で無理やりおさえたり、押し上げたり、乱暴に扱わないこと ダンパーが破損したり、正しく作動しなくなります。

各部のなまえ

据置式

各部のなまえ

■仕様

品名	サニタリエース ON/OD 両用式		サニタリエース ON/OD 据置式	
材質	本体・上蓋・便座	ポリプロピレン	本体・じょうご・上蓋・便座	ポリプロピレン
	脚ゴム	スチレン系エラストマー	脚ゴム	スチレン系エラストマー
寸法	幅40×奥行60×高さ20㎝ （便座までの高さ13㎝）		幅37×奥行58×高さ40㎝ （便座までの高さ39㎝）	
重量	約2㎏		約4㎏	

付属品　●O型便座カバー（ODのみ）

●ODには、便座・蓋が静かに閉まるダンパー機構が付いています。
●抗菌加工便座を使用しています。

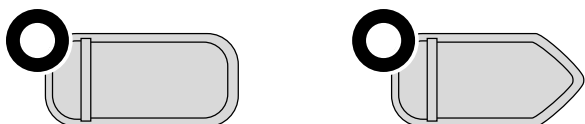
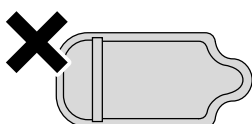
取りつけかた

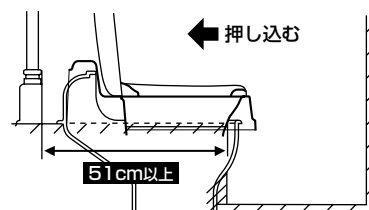
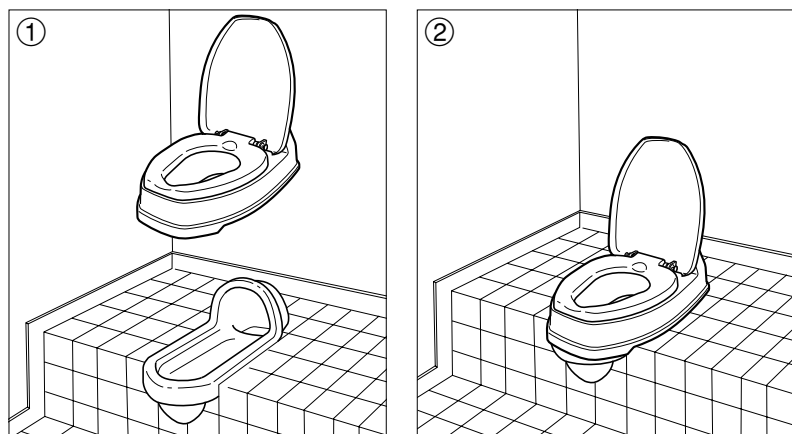
⚠注意　使用する際、動作は身体の安定を確認しながら、ゆっくり行うこと

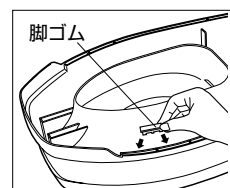
両用式

●段差のある和式トイレでお使いください。

便器の形状と装着許容寸法、洗浄管またはフラッシュバルブまでの距離を確認してください。

取り付け可能な便器の形状

※装着許容寸法内でも右図のような形状の便器にはじょうご部分が便器の中に入りませんので、取り付けできません。

洗浄管またはフラッシュバルブまでの距離

本体を奥に押し込んだ状態で寸法を確認してください。

●和式便器にかぶせて置きます。

※本体は、できるだけ奥に押し込んだ状態でお使いください。
※本体を安定させるため、本体裏側についている脚ゴムを床に当たる位置に差し替えてください。（4か所）

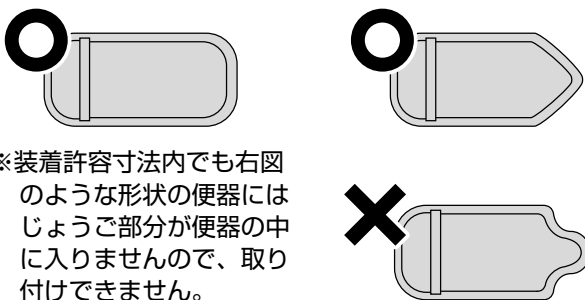
脚ゴム

※脚ゴムが4か所ともついているか確認してください。外れたまま設置すると、使用中に傾き、転倒やけがの原因になります。

取りつけかた

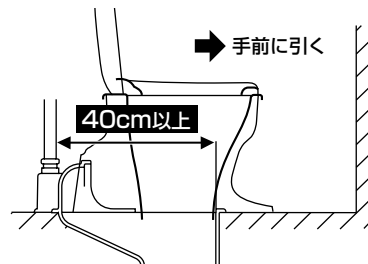
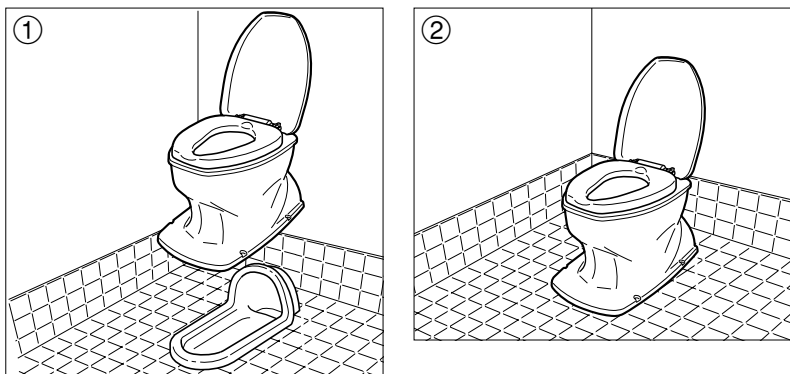
据置式

●段差のない和式トイレでお使いください。

便器の形状と装着許容寸法、洗浄管またはフラッシュバルブまでの距離を確認してください。

取り付け可能な便器の形状

※装着許容寸法内でも右図のような形状の便器にはじょうご部分が便器の中に入りませんので、取り付けできません。

洗浄管またはフラッシュバルブまでの距離

本体を手前に引いた状態で寸法を確認してください。

●和式便器にかぶせて置きます。

※脚ゴムが4か所ともついているか確認してください。
外れたまま設置すると、使用中に傾き、転倒やけがの原因になります。

●本体が動かないように、床面にネジで固定できます。

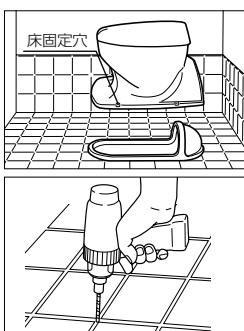
⚠ **注意**
特に下肢の弱い方（膝関節症やリウマチ等）や片マヒの方は、本体が動かず安心して使えるよう、床面に固定すること

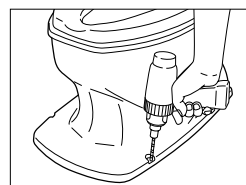
1 固定に使うネジ4本を準備します。

床が木の場合	→	M6（首下長さ50mmまで）の木ネジを準備してください。
床がコンクリートあるいはタイル貼りの場合	→	M6（首下長さ50mmまで）のコンクリート用ネジ（アンカーボルトやプラグなど）を準備してください。

2 本体を仮置きし、固定穴の位置を決めます。

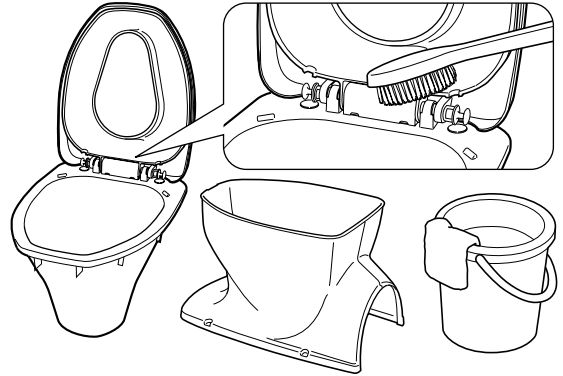
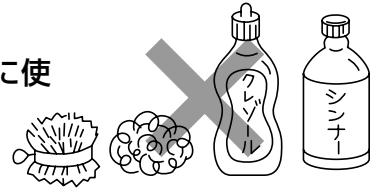
①本体下部の開口部にある方を、和式便器のふくらみ（キンカクシ）にかぶせ、安定する位置に仮置きします。

②床固定穴の中心部に合わせて床に印をつけます。（4か所）
※床がタイル貼りの場合、タイルが破損するおそれがあります。
必ずタイルとタイルの間の目地の部分に穴を開けるようにしてください。

3 下穴を開け、ネジで固定します。

・下穴の深さは50mmまでにしてください。
・下穴の大きさ、およびネジの固定方法は、準備したネジに合わせて行ってください。
※下穴が防水層に到達した場合は、コーキング材で防水してからネジ締めしてください。
※強く締めすぎると、本体を破損することがあります。

お手入れの方法

1 汚れはスポンジかやわらかい布に中性洗剤をふくませてからふきとってください。

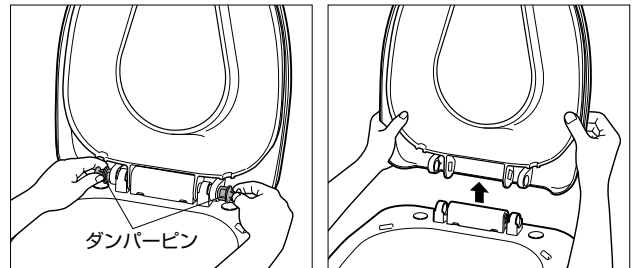
2 じょうご部分は本体から取り外せます。
上蓋・便座の軸部分は毛足のやわらかいブラシで洗ってください。

注意

※タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
※塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと
プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。

●汚れやにおいがひどく、やむを得ず上蓋・便座を取り外して掃除する場合は、次の手順で取り外してください。

① 上蓋と便座をあげる。

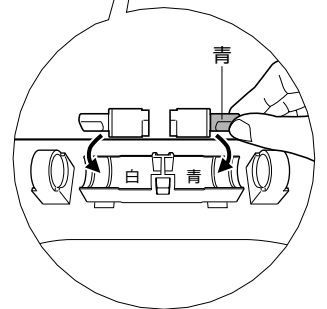
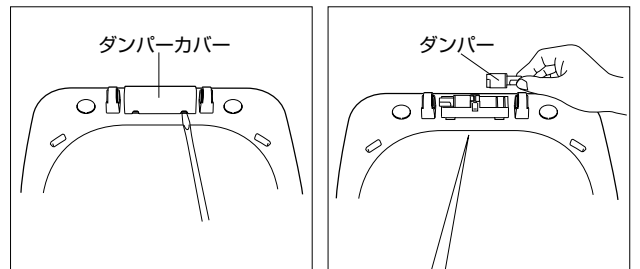
② ダンパーピン（左右）を引き抜く。

③ 上蓋と便座を取り外す。

※取り付ける場合は、③から逆の手順で行ってください。

●ダンパーカバーを外すことはおすすめしませんが、ダンパーの交換などの場合は、次の手順で取り外してください。（ONの場合は、ダンパーは入っていません）

① ダンパーカバーの穴にドライバーなどを差し込んで、ダンパーカバーを外す。

② ダンパーを取り外す。

※取り付ける場合は、②から逆の手順で行ってください。
その時、ダンパーの軸の色と刻印（青・白）をあわせてセットしてください。

■便座カバーについて（以下のことを参考にお選びください）

ご注意
[ODの場合] 蓋カバーはダンパー機能に支障をきたす恐れがありますので使用しないでください。

〈便座〉
便座には下図（○印）の形状用の便座カバーが使用できます。

概要寸法